



平成25年度 京都検定講演会【東京】

第2部 15:30~17:30

動乱と文芸復興の京都

～動乱と文化を考える京都歴史の旅～

主催：京都商工会議所 協力：京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス

動乱、そして変乱の危機になんども遭遇した京都。それでも京都は、つねに新しい文化と思想潮流をたずさえて、その困難から甦ってきました。そんな京都で起こった変乱をたどりながら、その時代の猛烈な炎のなかから清冽な泉のように湧き出た文化や思想、そして若者たちの蠢動を、時代を追いつつ丁寧に訪ねていきます。是非、ご参加ください。

コース	開催日	テーマ	講座のポイント
1	10月5日 (土)	「菅原道真左遷事件」と『古今和歌集』 「東風ふかば匂いおこせよ梅の花」 ～「延喜の治」と「崇り」の恐怖～	左大臣藤原時平による菅原道真の大宰府左遷。しかし、道真左遷の背景には、宇多天皇の道真への異常なまでの抜擢にありました。宇多独裁体制への公卿等の反発。そして、猛威を振るう崇りへの恐怖。『古今和歌集』編纂の背景と左遷事件を考えます。
2	11月2日 (土)	「保元・平治の乱」と今様・田楽の大流行 「遊びをせんとや生まれけむ」 ～武士の勃興と後白河院の『梁塵秘抄』～	京洛外の保元の乱と武士が京中で死闘を繰りひろげた平治の乱。これこそ「天下第一ノケガレ」。その権謀術数渦巻く宮廷政治のただなか、後白河は何を考えていたか。「日本第一ノ大天狗」とされた後白河と彼が愛した芸能について考えます。
3	12月21日 (土)	「承久の変」と『新古今和歌集』 「春の夜の夢の浮き橋とだえして」 ～後鳥羽院、北条義時追討を宣す！～	後鳥羽院はなに故に北条義時追討を宣したのか。「奥山のおどろがしたも踏みわけて道ある世ぞと人に知らせむ」の和歌に籠められた後鳥羽の狙いは？巧緻優美な『新古今和歌集』の編纂に隠された政治。政治と和歌の関係について考えます。
4	平成26年 1月11日 (土)	「応仁・文明の乱」と禅味、そして幽玄 「天下ハ破レバ破ヨ 世間ハ滅バ滅ヨ」 ～混迷の戦乱、浄化する文化。変革期の中世～	ひょんなところから軍(いさ)が起り、10年もつづく。八代將軍足利義政の治世での長い長い戦い。いったいこの戦いはなぜ起こったのか。時代はいつも混沌と変化を求めている。その視点から、争乱のなかで生まれた禅味と幽玄の意味を探ります。
5	平成26年 2月1日 (土)	「尊号一件」と国学の興隆 「敷島のやまと心を人問わば」 ～尊皇か覇権か？幕府支配の重圧と本居宣長～	実父閑院宮典仁親王に「太上天皇」の尊号を贈ろうとした光格天皇。それに対し老中筆頭松平定信ら幕閣は、皇位になかった私親の尊号宣下は名分を乱すとして反対。幕藩体制の強圧とそのなかでの国学の台頭。本居宣長の思想を追いつつ考えます。
6	平成26年 3月1日 (土)	「蛤御門の変」と志士たちの青春 「おもしろき こともなき世を おもしろく」 ～隠蔽された災厄と陰謀。そして「御一新」～	維新の大業の陰で隠蔽された災厄。その最大の事件が蛤御門の変、いわゆる甲子戦争でした。長州藩の放火による被災は焼失家屋約42000戸。京都が紅蓮の炎に包まれるなか「維新回天」の偉業にひた走る志士たち。京での彼らの青春グラフィティを新選組ともども描きます。

※ 内容は変更になる可能性があります

【時間】 各コース 15:30~17:30

【受講料】 各コース 2,000円 (レジュメ含む)

※ 全コース一括お申込みに限り、お1人様9,600円(2割引)の特別価格となります。

【定員】 各コース 150名 (定員になり次第締め切ります)

【会場】 ①(2・3・4・5コース) TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

(東京都新宿区市谷八幡町8) JR総武線「市ヶ谷」徒歩3分、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷」より徒歩5分、都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」より徒歩5分

②(1・6コース) 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス

(東京都港区北青山1-7-15) JR総武線「信濃町」徒歩5分

東京メトロ半蔵門線・銀座線「青山一丁目」、都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」徒歩10分

【講師】 八柏 龍紀(やがしわ・たつのり)氏

秋田県生まれ。慶應義塾大学法学部・文学部卒。秋田県立高等学校教員を経て上京。その後、大手予備校日本史講師を務める一方で執筆活動を展開。2000年から東京大学駒場キャンパスで自主講座を開講。2010年は非常勤で自由ゼミを担当するなど講座・講演多数。著書には『セピアの時代』(大和書房)、『日本の歴史ニュースが面白いほどわかる本』(中経出版)、『「感動」禁止』(ベスト新書)などがある。

【お申込み方法】

- ①受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
- ②「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210「京都商工会議所」

【注意事項】

- (1) 受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。「受講証」は開講日1週間前を目処にお送り致します。
- (2) 既に納入いただきました受講料は、定員を超えてご参加いただけない場合や講演会中止のほかは、返金致しかねますので予めご了承ください。
- (3) 原則として本講演会のキャンセル・コース変更は受け付けておりません。代理受講は可能です。ご欠席の場合は資料を後日送付致します。
- (4) 都合により、会場、日程、タイトルの変更がある場合がございます。

【お申込み・お問い合わせ先】 京都商工会議所 会員部 京都検定講習係
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]
 TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

切 り 取 り 線

FAX: 075-222-2612

平成 25 年度 京都検定講演会[東京開催]
『動乱と文芸復興の京都』 受講申込書 @2,000.-

[氏名]	ふりがな 漢 字	[受講料振込] 銀行/信金 支店より (月 日 _____ 円 振込完了)
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください ◆ 1コース毎のお申込み お1人様 2,000円 ◆ 全コース一括お申込み お1人様 9,600円(2割引) <input type="checkbox"/> H1 (10/5) 「菅原道真左遷事件」と『古今和歌集』 <input type="checkbox"/> H2 (11/2) 「保元・平治の乱」と今様・田楽の大流行 <input type="checkbox"/> H3 (12/21) 「承久の変」と『新古今和歌集』 <input type="checkbox"/> H4 (1/11) 「応仁・文明の乱」と禅味、そして幽玄 <input type="checkbox"/> H5 (2/1) 「尊号一件」と国学の興隆 <input type="checkbox"/> H6 (3/1) 「蛤御門の変」と志士たちの青春 <input type="checkbox"/> 2,000円×計_____コース受講 合計金額_____円 <input type="checkbox"/> 全コース一括お申込み 合計金額_____円 既納の受講料に関しては返金致しませんのでご了承ください。		
[現住所(お住まい)] 〒 _____		
TEL _____		FAX _____
[緊急連絡先] (臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します) TEL _____		
※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。		

※本申込書にご記入頂いた個人情報(京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、事務、各種情報提供)のみの目的に利用します。()